

苫小牧工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	英語特論 B	
科目基礎情報							
科目番号	0129			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	創造工学科（一般科目）			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	Reading Insight – 科学技術の多様な側面を考える〔三修社〕						
担当教員	鈴木 修平						
到達目標							
1. 英文を正確に読解して、その内容について日本語で説明することができる。 2. 英文を通して、現代の先端的科学技術に関する情報を得るとともに、その内容に関して自分の考えを的確に発信することができる。 3. 標準レベルの語彙や文法事項を修得した上で、読解の方略を様々な分野の英文理解に適用できる。 4. 継続的な学習によって、TOEICスコア400点以上の取得ないしは英検2級取得に通じる学力を養成し、英語学力試験等によって自身の学力を総合的に把握できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	英検2級レベルの語彙・文法・文構造を理解しながら、一般的な英文内容を正確に読み取れる。			英検2級レベルの語彙・文法・文構造を理解しながら、基本的な英文内容を正確に読み取れる。		英検2級レベルの語彙・文法・文構造を理解しながら、基本的な英文内容を正確には読み取れない。	
評価項目2	やや難解な英文を迅速かつ大量に読んで、その内容を日本語で説明できる。			一般的な英文を迅速かつ大量に読んで、その内容を日本語で説明できる。		一般的な英文を迅速かつ大量に読んでも、その内容を日本語で説明できない。	
評価項目3	英文教材の読解を通して、最先端の科学技術に関する諸問題を深く知ることが出来る。			英文教材の読解を通して、最先端の科学技術に関する諸問題の概要を知ることが出来る。		英文教材の読解を通して、最先端の科学技術に関する諸問題の概要を知ることが出来ない。	
学科の到達目標項目との関係							
Ⅰ 人間性 Ⅱ 実践性 Ⅲ 国際性							
教育方法等							
概要	最先端の科学技術などを紹介する英文記事を、英文の文構造に注意しながら正確に読み取れるようにする。同時に、科学技術と社会の関わりや技術者の倫理など、科学技術の多様な側面を考えるきっかけとしたい。						
授業の進め方・方法	各ユニットは本文（前半2ページ）と演習問題Exercises（後半2ページ）から構成されるが、始めに本文の内容確認（予習を前提に学生が訳し、教師が説明を加える）を行ない、その後で演習問題の解答解説を行なう。各ユニット終了後に小テストを実施する。 ※再試験による再評価の方法： 評価が60点未満の者に対して再試験を実施する。この場合、再試験の成績は定期試験と到達度試験の成績（60%）に置き換えて再評価を行なう。						
注意点	学修単位科目なので自学自習時間の確保は必須である。その際には下記の学習を行なうこと。 1) 各Unitの予習（本文内容理解とExercise）を必ず行なって授業に臨むこと。予習実施状況は平常点評価に加わる。 2) 復習実施状況は小テストにより、単語・文法・文構造などの理解度や習得度として評価する。 3) 課題提出を冬期休業明けに1回行なう。授業で扱わない教科書中のUnitから、各専攻学科に該当するUnitを割り当てる。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	Unit 1 大ブームを巻き起こしたインバーダーゲームの開発について	①文構造を整理しながら各文を正確に理解できる。 ②段落ごとの要点を把握できる。 ③テキスト全体の流れや内容を把握できる。 ④各UnitのExercise設問に解答することができる。 ⑤本文中の語彙・語法や文法・構文を身につけられる。			
		2週	Unit 1 大ブームを巻き起こしたインバーダーゲームの開発について	①文構造を整理しながら各文を正確に理解できる。 ②段落ごとの要点を把握できる。 ③テキスト全体の流れや内容を把握できる。 ④各UnitのExercise設問に解答することができる。 ⑤本文中の語彙・語法や文法・構文を身につけられる。			
		3週	Unit 2 食品ロスと食品廃棄について	①文構造を整理しながら各文を正確に理解できる。 ②段落ごとの要点を把握できる。 ③テキスト全体の流れや内容を把握できる。 ④各UnitのExercise設問に解答することができる。 ⑤本文中の語彙・語法や文法・構文を身につけられる。			
		4週	Unit 2 食品ロスと食品廃棄について	①文構造を整理しながら各文を正確に理解できる。 ②段落ごとの要点を把握できる。 ③テキスト全体の流れや内容を把握できる。 ④各UnitのExercise設問に解答することができる。 ⑤本文中の語彙・語法や文法・構文を身につけられる。			
		5週	Unit 5 「東ロボ」プロジェクトと日本の生徒の読解力の問題について	①文構造を整理しながら各文を正確に理解できる。 ②段落ごとの要点を把握できる。 ③テキスト全体の流れや内容を把握できる。 ④各UnitのExercise設問に解答することができる。 ⑤本文中の語彙・語法や文法・構文を身につけられる。			

		6週	Unit 5 「東ロボ」プロジェクトと日本の生徒の読解力の問題について	①文構造を整理しながら各文を正確に理解できる。 ②段落ごとの要点を把握できる。 ③テキスト全体の流れや内容を把握できる。 ④各UnitのExercise設問に解答することができる。 ⑤本文中の語彙・語法や文法・構文を身につけられる。
		7週	Unit 6 あふれるニュースの中で気をつけておくべきこと	①文構造を整理しながら各文を正確に理解できる。 ②段落ごとの要点を把握できる。 ③テキスト全体の流れや内容を把握できる。 ④各UnitのExercise設問に解答することができる。 ⑤本文中の語彙・語法や文法・構文を身につけられる。
		8週	中間試験	
	4thQ	9週	Unit 9 自然から学ぶテクノロジーのヒント	①文構造を整理しながら各文を正確に理解できる。 ②段落ごとの要点を把握できる。 ③テキスト全体の流れや内容を把握できる。 ④各UnitのExercise設問に解答することができる。 ⑤本文中の語彙・語法や文法・構文を身につけられる。
		10週	Unit 9 自然から学ぶテクノロジーのヒント	①文構造を整理しながら各文を正確に理解できる。 ②段落ごとの要点を把握できる。 ③テキスト全体の流れや内容を把握できる。 ④各UnitのExercise設問に解答することができる。 ⑤本文中の語彙・語法や文法・構文を身につけられる。
		11週	Unit 10 コロナ禍と私たち	①文構造を整理しながら各文を正確に理解できる。 ②段落ごとの要点を把握できる。 ③テキスト全体の流れや内容を把握できる。 ④各UnitのExercise設問に解答することができる。 ⑤本文中の語彙・語法や文法・構文を身につけられる。
		12週	Unit 10 コロナ禍と私たち	①文構造を整理しながら各文を正確に理解できる。 ②段落ごとの要点を把握できる。 ③テキスト全体の流れや内容を把握できる。 ④各UnitのExercise設問に解答することができる。 ⑤本文中の語彙・語法や文法・構文を身につけられる。
		13週	Unit 13 「エシカル・ショッピング」について	①文構造を整理しながら各文を正確に理解できる。 ②段落ごとの要点を把握できる。 ③テキスト全体の流れや内容を把握できる。 ④各UnitのExercise設問に解答することができる。 ⑤本文中の語彙・語法や文法・構文を身につけられる。
		14週	Unit 13 「エシカル・ショッピング」について	①文構造を整理しながら各文を正確に理解できる。 ②段落ごとの要点を把握できる。 ③テキスト全体の流れや内容を把握できる。 ④各UnitのExercise設問に解答することができる。 ⑤本文中の語彙・語法や文法・構文を身につけられる。
		15週	Unit 14 ネット産業の開発者たちが語る	①文構造を整理しながら各文を正確に理解できる。 ②段落ごとの要点を把握できる。 ③テキスト全体の流れや内容を把握できる。 ④各UnitのExercise設問に解答することができる。 ⑤本文中の語彙・語法や文法・構文を身につけられる。
		16週	定期試験	

評価割合

	定期試験	到達度試験（中間試験）	課題・小テスト・予習状況	合計
総合評価割合	60	0	40	100
基礎的能力	60	0	40	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0